事後評価報告書

1. 基本情報

実行団体名：一般社団法人沖縄県サッカー協会

（1）　実行団体事業名：島国沖縄のサッカーファミリーに夢をあきらめさせない事業

（2）　資金分配団体名：公益財団法人みらいファンド沖縄

（3）　資金分配団体事業名：沖縄・離島の子ども派遣基金事業

（4）　事業の種類：草の根活動支援事業

（5）　実施期間：2020 年 4 月～2023 年 4 月

（6）　事業対象地域：沖縄県（離島含む）

2. 事業概要

①事業によって解決を目指す社会課題と想定される直接対象グループ

「部活動の派遣旅費という困りごとに対して、離島県としての不利性を自己責任で担保しているため不平等が発生していること」となります。そもそも沖縄本島で行われる県大会にもコストの掛かる小規模離島との不平等も解消すべき課題と言えます。

②事業の概要

中長期アウトカム

〇沖縄県内において、住み場所により子ども達の移動の自由が制限されていることは、子どもから「体験すること」という人生の選択肢を奪っており、子どもの人権が守られていない不平等な状態だと地域全体が容認すること。同時に、子どもは（ＰＴＡや一部の関係者でなく）地域全体の資源であり、全体で育てるべきという沖縄にかつてあった相互扶助の価値観

を再構築する。離島島だから、誰もやる人がいないから経済的に厳しいからなど、関係なく誰もが、 サッカーの楽しさに触れられるように！『サッカーを、もっとみんなのものへ』 を合言葉にサッカーができる環境を作る。

〇産まれた場所の違いで『大好きなサッカー』ができない。離島に産まれたから旅費がかかり『大好きなサッカー』の大会に出れないなど地域性での不公平さをなくしていくという課題を少しでも解決する。

障がいを持って生まれたからサッカーができないなど不公平の環境を作らない。

短期アウトカム

〇沖縄県内のサッカー競技における部活動及びクラブ活動等に対して、当事者の直

接的な負担軽減があり、派遣費が原因で部活動に参加しない子どもが減り、部活動に安心して参加できる子どもの数を増やす。
〇こどもの移動に関する課題が各ステークホルダーに認識されている状態。

3. 事後評価実施概要

（1） 実施概要

① どんな変化をこの事業の重要なポイントとして設定し評価を実施したのか
旅費補助を受けたことで当事者（指導者・保護者）が派遣旅費負担の課題について認識し、その後どのような意識・行動の変化があったのかを図った。

②どんな調査で測定したのか

アンケート調査を上記の当事者に実施した。

調査方法

グーグルフォームにてアンケート調査

調査実施時期

2020 年６月　～　2022 年 12 月

調査対象者

事業の対象となった５１１人のうち　回収者数１１６人（回収率　%）であった。

分析方法

アンケート調査の回答を基に分析した

③調査結果をどのように深掘りし価値判断をしたのか

アンケート調査の結果約 2 割の方が補助は十分と回答があった。
しかし行政補助の旅費補助額の地域格差が大きく感じた。
クラブチームや離島の補助が不足してると感じた。

実施体制（内部/外部、評価担当役割、氏名、団体・役職）

内部　管理者　　沖縄県サッカー協会　専務理事　宮城淳也
内部　本事業従事者　沖縄県サッカー協会　　金城充
内部　経理担当事業補助　沖縄県サッカー協会　眞鶴春香

4. 事業の実績

４-１インプット（主要なものを記載）

（1） 人材（主に活動していたメンバーの人数や役割など）

２名　担当者×1 名　補助及び経理×１名

（2） 資機材（主要なもの）

ホワイトボードなど

（3） 経費実績　助成金の合計（円）

① 契約当初の計画金額

20,900,000 円

② 実際に投入した金額

20,860,000 円

（4） 自己資金（円）

① 契約当初の自己資金の計画金額　6,200,000 円

② 実際に投入した自己資金の金額と種類　10,785,553 円

③ 資金調達で工夫した点

初年度は登録費を充てた

西原高校の監督や父母会会長と基金についてコミュニケーションをとり大会基金を実施することができた。

4-2活動とアウトプットの実績

（1） 主な活動

県内（離島を含む）小学生（4 種）から高校生（2 種）の学校及びクラブチームや特別支援学校を対象に県外派遣や県大会への参加の旅費の一部の補助とアンケート調査、写真の提供依頼及び種別委員長や離島協会への聞き込みを行った。

（2） アウトプットの実績

【アウトプットに関する記載項目】

アウトプット	指標	初期値	達成時期	目標値	実績値
【共通】沖縄県内のサッカー競技における部活動及びクラブ活動等のうち、3 種（中学）、5 種（女子）、障がい者、離島、そして冬の高校選手権に派遣される生徒を対象に	休眠事業での支援件数/人数、大会数 ※派遣費の自己負担額より 50%または 2 万円を上限として負担する	○全国高校サッカー選手権大会（派遣先関東） 優勝チーム約 40 名（マネージャー・コーチ含む） ○高校サッカー女子選手権 優勝、準優勝 2 チーム/1 チーム約 30 名（マネージャー・コーチ含む） ○障がい者サッカ	2022 年 度中	○全国高校サッカー選手権大会（派遣先関東） 優勝チーム約 40 名（マネージャー・コーチ含む） ○高校サッカー女子選手権 優勝、準優勝 2 チーム/1 チーム約 30 名	ほぼ達成したがサッカー女子選手権の準優勝チームに補助を出せなかった。 全国高校サッカー選手権大会 2 回 高校サッカー女子選手権　1 回 障がい者サッカー 1 回 離島地区

派遣費補助を行う		ーに関して 〇離島地区への補助（県大会に参加する為）		（マネージャー・コーチ含む） 〇障がい者サッカーに関して 〇離島地区への補助（県大会に参加する為）	16回 団体、５１１人、14,747,621　円を補助 （うち、自己資金（基金）8,768,823円） 3ヵ年合計29名が参加し、目標達成できた。
同上	派遣した子ども、保護者向けのアンケートする。案としては以下のようなアンケート項目を想定。 「派遣費の補助があったことで家計の負担は減りましたか」	指標で示した調査により、派遣費補助前の状態を確認し、初期状態として設定する	同上	派遣費の補助があったことで家計の負担は減ったと答える割合が100%	目標は達成されなかった。 派遣費補助前の状態は確認できなかったが補助後のアンケートを以下のとおり実施した ９７%の方が減ったと回答した。 補助利用者５08名 アンケート回答１１６件 内保護者のみに回答をいただいた（62名全員回答） 60名は減ったと回答 2名は分からないと回答
【共通】子どもの移動に関する課題が各	年一回、円卓会議を実施。	０件/ステークホルダーが可視化されていない状態	同上	15人 5 人着席者/1回/年×3年	目標は達成された。 2020年10月５日・

ステークホルダーに共有されている状態	適切なステークホルダーを招集できている。			適切なステークホルダーの参画を促す	10月10日開催 着席者数13名 2021年12月5日開催 着席者数9名 2022年8月26日開催 着席者数7名 TOTAL29名
同上	基金の紹介チラシを指導者（監督、コーチ、審判等）や、派遣の可能性が高い父母に配布し、基金について知ってもらう ※保護者は変わるが、指導者や審判は競技に継続的に関わるため、彼らにより知ってもらうことが重要	配布数１０００人 指導者免許保持者639名 審判免許保持者3260名 審判免許と指導者免許を同一人物が保有あり ＜配布先予定＞ ・指導者向けの講習会 ・審判講習会　※父母も多い ・派遣費が発生する大会の準決勝以上の試合	2022年度中	年間の目標としては以下の通りとし、この目標を３カ年達成する。 配布数３０００人	目標は達成できなかった。 大会等では配布できたが、指導者免許保持者、審判免許保持者全員に配ることはできなかった。 免許の更新がオンラインになったため、全員が集まる講習会が少なくなった。

４−３外部との連携の実績

各種委員長や宮古、八重山協会の方とお話をすることでこの事業のことを話すことで連携を深めたり新たな県外は県だけではなく県内派遣についても知ることができた。
それにより離島からの本当にくるチームへの補助を増やす事ができた。
またこの事業が進むにつれて情報が広まり問い合わせ等が増えた。
また障がい者の活動を知るために沖縄県知的障がい者サッカー連盟などに声をかけ情報をいただいた。

5. アウトカムの分析

5−1. アウトカムの達成度 （1）短期アウトカムの計画と実績

【短期アウトカムに関する記載項目】

①短期アウトカム	②指標	③初期値	④目標値	⑤目標達成時期	⑥アウトカム発現状況(実績)
【共通】 1.沖縄県内のサッカー競技における部活動及びクラブ活動等に対して、当事者の直接的な負担軽減があり、派遣費が原因で部活動に参加しない子どもが減り、部活動に安心して参加できる子どもの数を増やす。	沖縄県内のサッカー競技における部活動及びクラブ活動等における県外・島外への派遣費用の中、当事業によって、実際に掛かった費用と自己負担分の比率をパーセンテージではかる。	初年度（2020年度）の派遣費補助大会の家計（自己）負担率を初期値として設定（派遣費補助なしの場合の自己負担率）	最終年度（2022年度）の派遣大会における派遣費用の家計負担率が50%減	2022年度中	目標は達成されなかった。 初年度の派遣費補助大会の自己負担率（派遣費補助なしの場合の自己負担率）：77% 派遣費補助後の自己負担率 2020年度62% 2021年度20% 2022年度67% 2020年、22年の自己負担率については上限2万円となっている為県外派遣になると50%減は厳しかった。

					2021 年度については休眠預金を原資とする補助に加え、大会基金を実施したため自己負担は率は大幅に減っている。
1-2 同上	指導者からみた当事者（保護者・こども）の負担の変化をアンケートで測る	既存のアンケート結果より ・派遣費の現状について十分と思うか。「全く思わない」、「思わない」100% ・派遣費が原因で部活動やトレセン活動をあきらめている子どもが、どの程度いると思うか「かなりいる」、「いる」100%	派遣費の現状について十分と思うか。「全く思わない」、「思わない」が初期値20%減 派遣費の問題で部活動やトレセン活動をあきらめている子どもが「かなりいる」、「いる」２０%減	2022 年度中	目標は達成となる。 派遣費の現状について指導者より５件の回答 思わない 40% 思う　60% 目標は達成できず。 派遣費の問題で部活動やトレセン活動をあきらめている子どもが「かなりいる」、「いる」 5 件の回答 ２件が「かなりいる」と回答

					3件は「いる」と回答 しかし県外派遣の自己負担金が原因で県外派遣を諦めている子どもの数を抽出することは困難であった。 ※父母や指導者の声で大会前に補助がでることがわかればあきらめる子も少なくなるのではないかとの声が聞こえていた。
【共通】 2-1 子どもの移動に関する課題が各ステークホルダーに認識されている状態。	子どもの移動負担軽減のために、基金を活用して地域の支援者（県内）とマッチングをしている	実行団体の初期状態として、既存にある支援メニュー（行政補助、競技団体補助）を支援者につなげている状態 基金の利用件数は0件	実行団体を通じて、子どもの移動に関して行政や企業等と課題共有し、地域で派遣費用を支える仕組みのトライアルができている状態 基金の利用目標件数2件	2022 年度中	目標は達成できず 1件の基金を設置

2-2 同上	【ステークホルダー】指導者（監督、コーチ、審判等）が当該課題を認識し、本基金を積極的に活用する、または保護者に活用を促すなどの行動を起こしているかをアンケートで測る。 案（詳細はアンケート実施時に決定）:「この基金を知っているか」、「この基金を機会があれば使いたいと思っている」、「個別の生徒や保護者に対して、この基金の活用を促した事がある」、「この基金を活用して、大会への参加を実現したことがある」	初期値は、2021年度にアンケートを実施し設定する	2022 年度に再度アンケートを取り、2021 年度と比較し、アンケート項目の数値が 10％改善できている。	2022 年度中	目標は達成できず。 基金についての説明が難しくアンケート実施は見送った。

（2）アウトカム達成度についての評価

家計負担率の目標値が 50%減ということは県外派遣の場合、平均が 5 万円に対して補助額が上限 2 万円なので難しい。離島地区に関しては上限 2 万円では十分に 50%補助は可能。

件数は少ないが指導者アンケートで派遣費の現状は十分かについては思うが 60%いたのは正直驚いた。今回このようなアンケートを補助を行った指導者に取ったのでとらえ方にとっては良い結果かもしれない。

基金については説明が難しく理解してもらうのに時間がかかるので広めるのが難しいと思った。

5－2. 波及効果（想定外、波及的・副次的効果）

旅費の問題を改めて事業としてすることで当たり前じゃないことの気づきが指導者並びに父母にもあったと考えられる。また円卓会議で主催者（JFA やスポーツ協会）の方たちに話を聞いてもらう事で離島県沖縄の問題を知ってもらうきっかけになったと考える。

この事業を通して県外に出ることの大変ではなく離島の子供たちが本島の県大会に参加することが一番考えないといけないことが想定外ではあった。

5－3. 事業の効率性　※補足資料参照

1,2 年目の広報活動により最終年度はこの事業が周知され色々なところから連絡がきた。

2 年目より申請書を作成し指導者が申請しやすい状態を作った。

6. 成功要因・課題

社会課題解決につてはこの派遣費問題を自分の子どもだけの問題ではないとの気づきが少しは社会課題解決に貢献したと考えられる。

困難なのはあきらめの子どもたちの意見などを聞く事ができなかったこと。

委託した障がい者スポーツ調査を踏まえて派遣以前に障がい者が余暇を楽しむ仕組み作りが大切と感じた。

スポーツや運動を行っており，満足している」者の割合（18.3%）に対して，「スポーツや運動を行っているが，もっと行いたい」者の割合（37.9%）が 2 倍以上であった。また，「スポーツや運動を行いたいと思うができない」者が全体の 3 割程度（32.0%）みられた。スポーツ活動欲求の高さ，および，県内におけるさらなる障がい者スポーツ推進施策の重要性が示唆されている。

7. その他深掘り検証項目（任意）

九州、全国大会は夏休みなど旅費が高い時期に設定されている。学校教育の一環なら時期をずらすなどして平日に開催すれば旅費の負担は減るのではないか？
それか日程は決まっているので年度初めに航空会社がブロックをして割安を提供する。また大会主催者団体が遠方からくる県について送迎バスや格安の宿泊施設を優先的に抑えるなどができるのではないか。

8. 結論

この事業を行って間違いではないと感じた。
それは沖縄県民の特徴でもあるとは思うが最終年度になってこの事業のことを興味を持ったり利用できないかなどの声が多数聞こえてきた。

事業設計の整合性については初年度からコロナ禍の中での事業になった為、整合性を整える作業をしながら事業を進めていった。初年度の事業計画では県外への旅費は県などを主に考えていたがコロナ禍の中なかなか大会ができず改めて離島地域へ出向き聞き取り調査をした結果、離島のから大会を参加することの大変さを改めて感じ主に県大会に参加する離島地域の旅費補助にシフトを変更し多めに補助を行った。

元 FC 琉球の上里選手の声も聞く事ができ次年度以降も協力体制を整え離島の子ども達に夢をあきらめさせないことを目的に活動ができることが事業実施は妥当かと考えられる。

8-1. 事業実施のプロセスおよび事業成果の達成度の自己評価

	多くの改善の余地がある	想定した水準までに少し改善点がある	想定した水準にあるが一部改善点がある	想定した水準にある	想定した水準以上にある
（1）事業実施プロセス			○		
（2）事業成果の達成度			○		

8-2. 事業実施の妥当性

この事業は当事者間も問題とは思っているが、自分の子どもの為だから感が強いため全体で補助していくとの問題意識を認識しない限り難しいし進みにくい問題だと考える。よって妥当と考えられる。

9. 提言

基金を利用することで自走かは可能と考えられる。
先生や父母会の負担をなくすことを事業として行う。
派遣で先生が負担してる問題、飛行機やホテルの手配、練習場の手配、など先生の経験で物事が解決していることが先生の負担につながる。基金を利用することでこの作業の負担を軽減することで自走化も可能かと考える。

10. 知見・教訓

改めて自己責任が強いと感じる。
この事業を広く知ってもらうことで県や国が動き大会の主催団体が旅費のかかる地域に関してホテルなど移動費がかからない宿の提供を優先して進めていく。

11. 資料（別添）

・沖縄県の障がい者スポーツにおける県外派遣費調査と考察（報告）
・派遣費補助先に対するアンケート（OFA）
・活動写真 2 枚　（以下参照）

沖縄県の障がい者スポーツにおける県外派遣費調査と考察（報告）

１　沖縄県の障がい者手帳の交付人数（令和２年度末時点）

障害種別	令和２年度交付人数	前調査（令和元年）からの増減
身体障がい	６８，４０４人	－１，６０３人（－２．３%）
知的障がい	１６，５２８人	－４８３人（－２．８%）
精神障がい	２２，３０２人	＋６７７人（＋３．１%）

※　沖縄県の総人口は、約１４６万７０００人（令和２年度末時点）

最新のデータが、令和２年度になるが、その２年前からの推移を見てみても、三障がい（身体・知的・精神）それぞれで、微増もしくは微減になっており、総じて人数に関しては横ばいと言える。

２　沖縄県の障がい者スポーツの実施率（令和３年度調査）

沖縄大学人文学部福祉文化学科　准教授　中山健二郎氏の協力を得て、沖縄県における障がい者のスポーツ実施状況，課題の把握などを行った調査研究からデータの引用をさせて頂いた。2022 年 1 月～3 月にかけて 700 部のアンケートを配布し，有効回答数は 232 部（回収率 33.1%）であった。

Ⅰ　回答者の属性（性別・年代・障がい種別）

表１　性別　n=232

性別	回答数	比率（%）
男性	148	63.8
女性	82	35.3
その他	2	0.9

表２　年代　n=232

年代	回答数	比率（%）
19歳以下	2	0.9
20～29歳	17	7.3
30～39歳	33	14.2
40～49歳	39	16.8
50～59歳	47	20.3
60～69歳	61	26.3
70歳以上	32	13.8
未回答	1	0.4

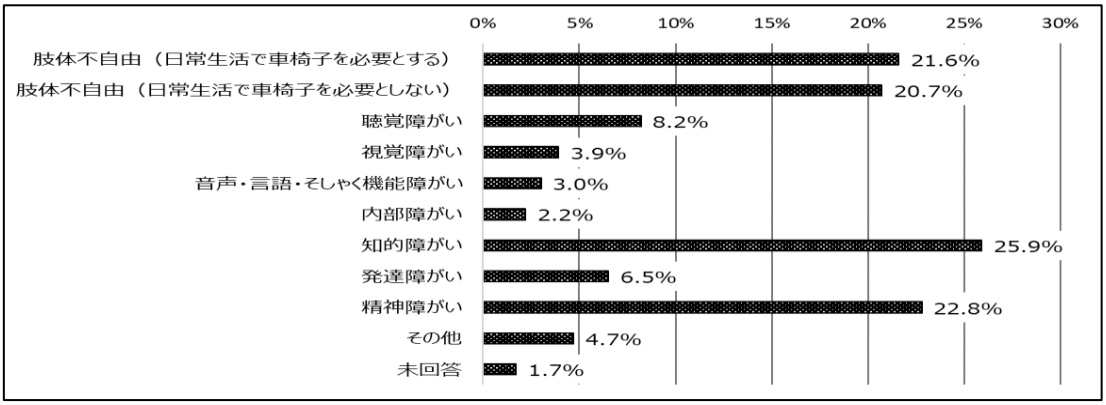


図１　障がいの種類

Ⅱ　スポーツ実施頻度（全体・性別・障がい種別）

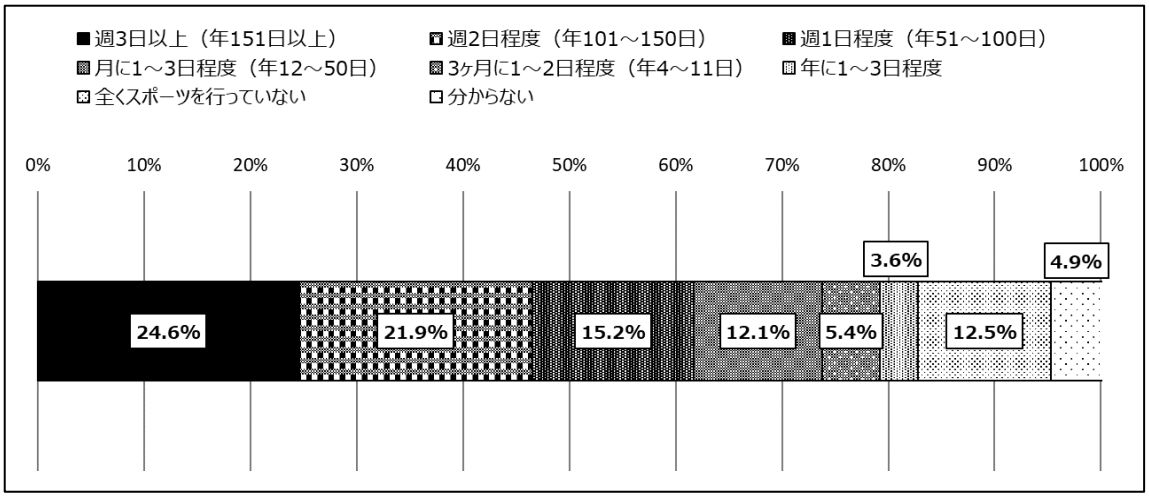


図２　スポーツ実施頻度（全体）

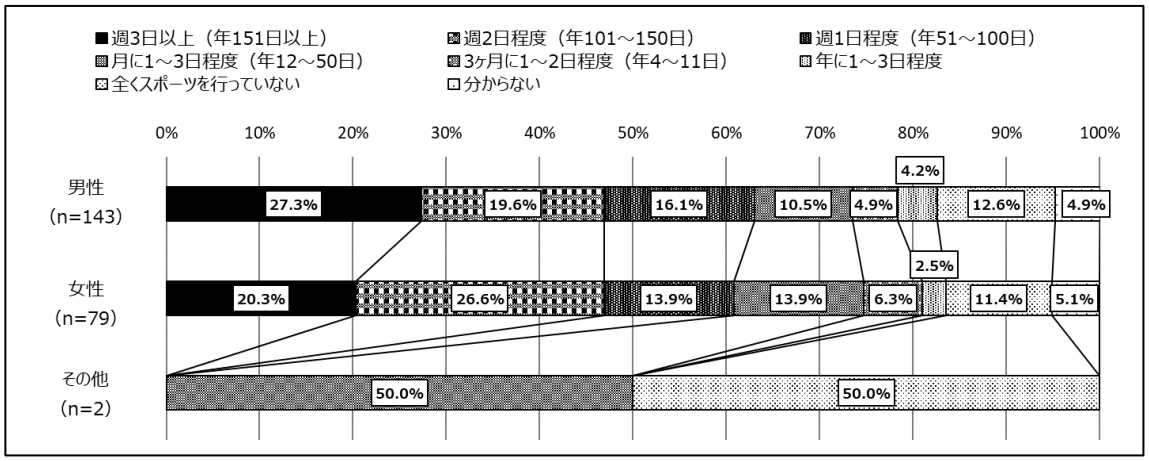


図３　スポーツ実施頻度（性別）

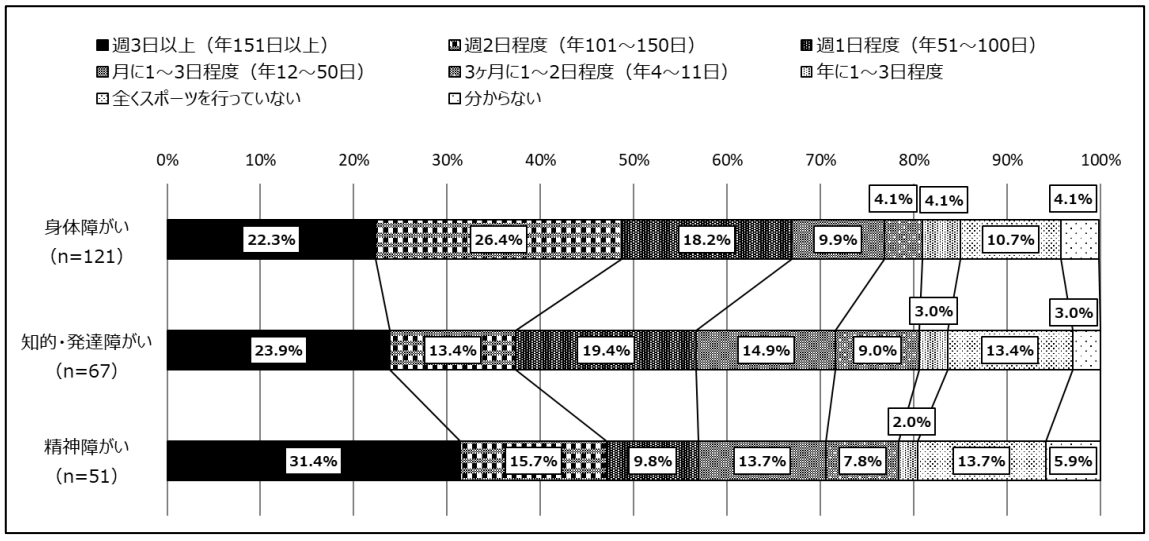


図４　スポーツ実施頻度（障がい種別）

スポーツ活動状況を検証する為の一般的な指標とされる「週１以上スポーツ実施率」は，61.7%であった。この数値は，2021 年度の全国調査値（31.1%），および，スポーツ庁が策定した「第３期スポーツ基本計画」（2022～2026）で提示されている障がい者（成人）の目標値（40%以上）を上回るものである。

Ⅲ　スポーツ活動に関する意識（全体・障がい種別）

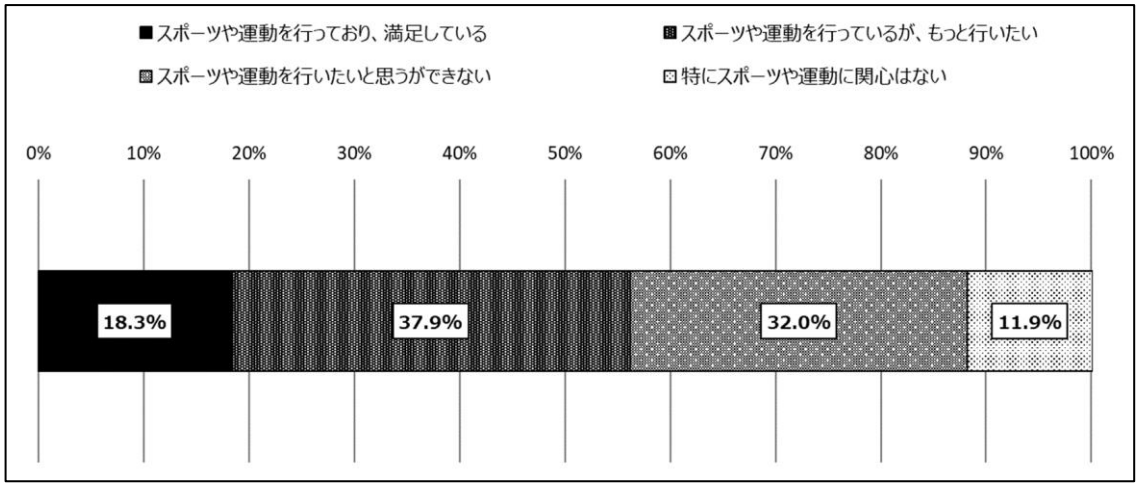


図５　スポーツ活動に関する意識（全体）

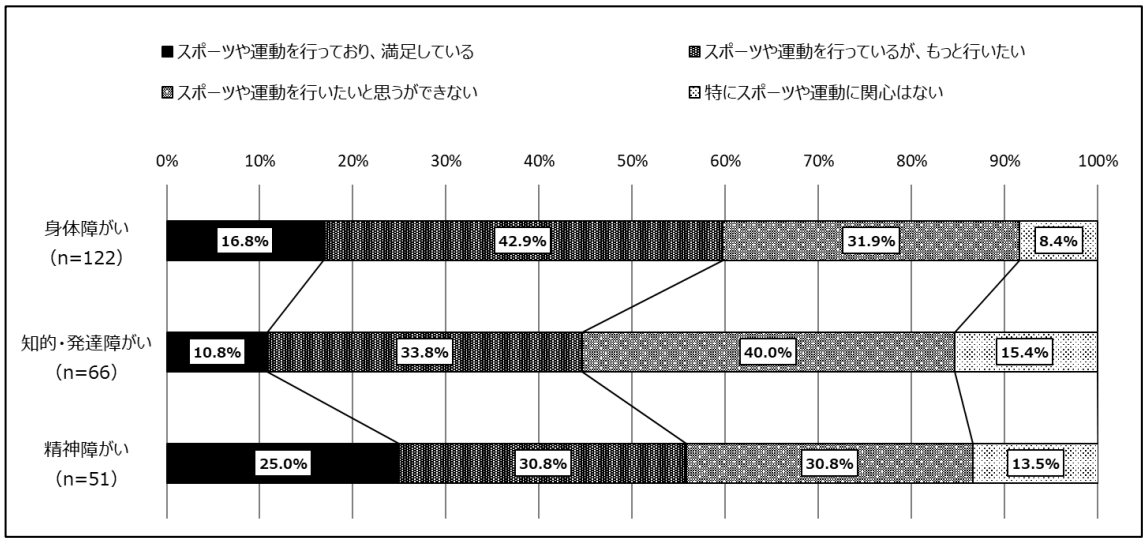


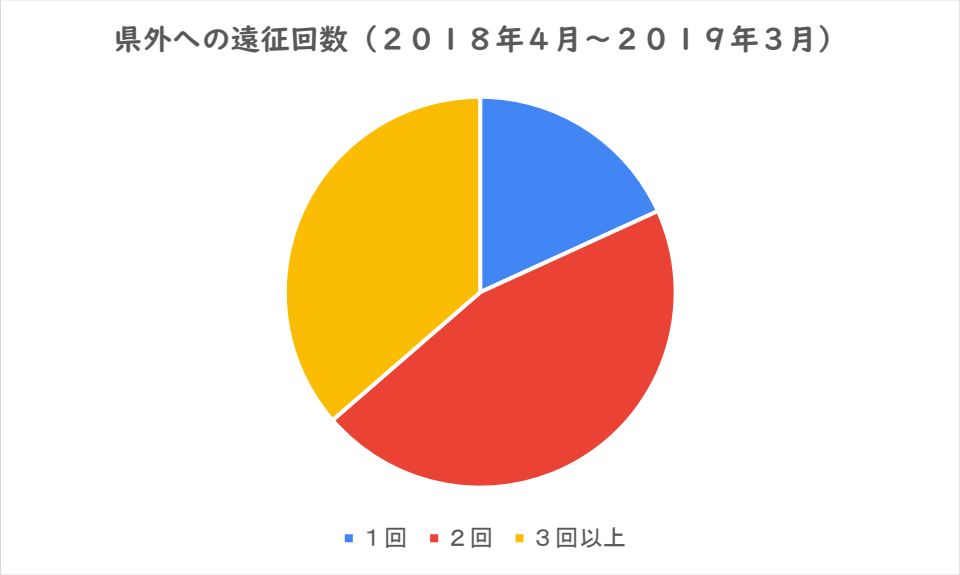
図６　スポーツ活動に関する意識（障がい種別）

「スポーツや運動を行っており，満足している」者の割合（18.3%）に対して，「スポーツや運動を行っているが，もっと行いたい」者の割合（37.9%）が 2 倍以上であった。また，「スポーツや運動を行いたいと思うができない」者が全体の 3 割程度（32.0%）みられた。スポーツ活動欲求の高さ，および，県内におけるさらなる障がい者スポーツ推進施策の重要性が示唆されている。

３　沖縄県の障がい者スポーツにおける県外派遣費調査

県内在住の障がい者スポーツ団体や個人に対して、郵送ならびに、メールなどで県外派遣費に対するアンケート調査の依頼を行った。２０２３年２月～３月にかけて、１４団体、個人１０名に対して配布し、７団体、４名から回答を得た。障がい当事者からの回答に対しては、団体スタッフや保護者などの代理回答も可としている。

問１　団体もしくは個人で、県外派遣及び離島からの派遣大会や合宿（地域トレセン・ナショナルトレセンなど）が年間何回ほどありますか？



１回	2	19%
２回	5	45%
３回以上	4	36%

＜考察＞

年間で、複数回にわたって県外大会に参加する割合が８０％を超え、３回以上の参加も全体の約３６％を占めている。

問２　派遣ありの場合、主要な大会の名称と開催県をご記載下さい

【車いすバスケ】

全国障害者スポーツ大会　（九州予選、本大会）

JPSA J-STAR プロジェクト　（主に九州）

九州朝日車いすバスケットボール大会　＠九州持ち回り

車いすバスケットボール　２次予選　西日本大会　＠西日本持ち回り

全国車いすバスケットボール大会（天皇杯）　本大会　＠東京

車いすバスケットボール選抜大会　＠群馬

【知的ボウリング】

全国障がい者スポーツ大会

U22 福岡ジュニアトーナメント（福岡県）

【車いすソフトボール】
西日本車椅子ソフトボール大会(大阪)
ライオンズカップ(埼玉)
日本車椅子ソフトボール選手権(北海道)
車椅子ソフトボール東大阪花園大会(大阪)
日本代表選手選考会(大阪)
【知的サッカー】
地域トレセン対抗戦（大阪府）
九州トレセン（九州各地）
【パラ陸上】
日本パラ陸上競技選手権大会
ジャパンパラ陸上競技大会（群馬県）
大分国際車いすマラソン大会（大分県）
東京マラソン（東京都）　など
【全スポ】
全国障害者スポーツ大会
全国障害者スポーツ大会九州予選会
【知的陸上】
日本 ID 陸上競技選手権大会（岐阜県）
ジャパンパラ陸上競技大会（群馬県）
【知的ソフトボール】
FID ジャパン・チャンピオンシップソフトボール大会（神奈川県）
【知的卓球】
FID ジャパンチャンピオンシップ卓球大会（神奈川県）
FID ジャパンチャンピオンリーグ卓球大会（神奈川県）
FID ジャパン・年代別オープン卓球大会（岐阜県）
知的障がい者卓球九州大会（福岡県）
【知的バスケ】
FID 日本女子 A・B 代表チーム強化合宿

＜考察＞
　競技、団体の運営方針によって変わるが、毎年開催場所が固定されている大会と、各地を持ち回りで開催されている大会とに分けられる。割合としては、後者が多い。

問３　派遣ありの場合、派遣費は、公費（全額・〇割補助）・自費・スポンサードなどのどちらで賄われていますか？

公費全額補助	5	28%
補助あり	4	22%
自己負担	8	45%
その他	1	5%

＜考察＞

公費全額補助の場合は、県の事業として行われているものがほとんど。補助ありの場合は競技団体などからの少額の補助で、開催場所などに関わらず１万円程度の金額。自己負担での参加も全体の４５％を占めており高い割合である。

問４　自費支出が必要な場合、それをどのような形で捻出していますか？具体的に記入ください。

自己資金	8	73%
資金造成	1	9%
その他	2	18%

＜考察＞

自費での対応をしている中では、圧倒的に自己資金からの捻出が多いが、販売などを行っての資金造成や、団体の会費や事業収入からの補填もわずかながらある。

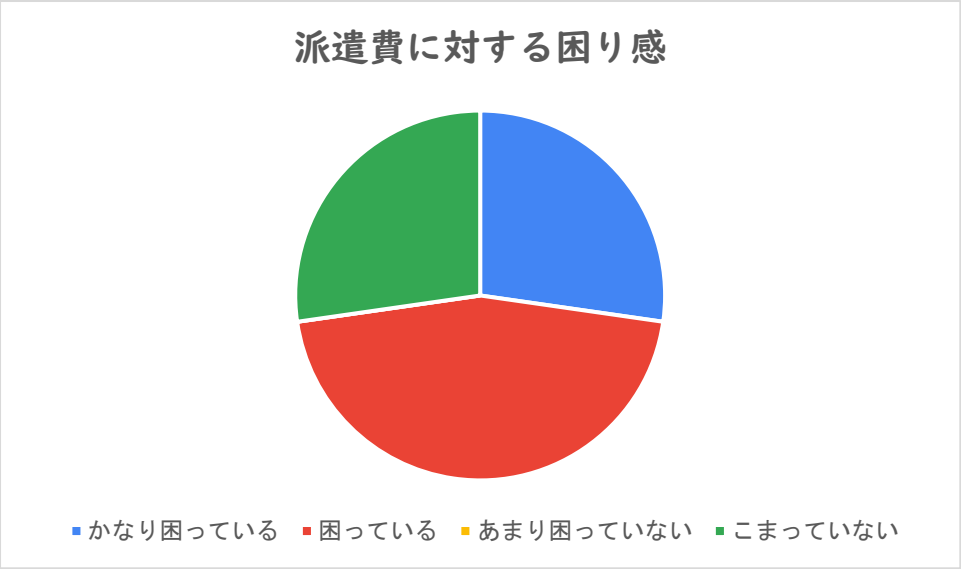
問５　自費支出が必要な場合、年間で１人あたりどれくらいの費用（金額）が必要ですか？

１０万円未満	2	22%
１０～１９万円	3	33%
２０万円以上	4	45%

＜考察＞

県外派遣の回数にリンクしていると考えられるが、複数回の派遣になると、年間１０万円以上の費用が必要で、その割合も７８％と高い割合となっている。

問６　県外・島外派遣費の件で、困っている感覚がありますか？



かなり困っている	3	27%
困っている	5	46%
あまり困っていない	0	0%
こまっていない	3	27%

＜考察＞

困り感に関しては、派遣費に対して困り感を感じていない方々も一定数存在し、派遣費に対して問題意識を感じていない層もいることが伺える。

問７　問６の理由を具体的に記入お願いします。
【車いすバスケ】
自己出費が多く困っている。出費を抑えられるなら、その分を他のチームのサポートなどで貢献したい
【車いすソフトボール】
特に学生会員にとって負担が大きい。チームとして若い力が重要だが、費用負担が理由で大会参加人数を揃えることが難しく、出場権のある大会も辞退しなければない現状がある。
【知的サッカー】
選手、スタッフの負担が大きく継続して活動できるか不安
【パラ陸上】
未成年選手の県外大会参加時、家庭への経済的負担が大きく、大会出場を減少させることがある。
【知的陸上】
自費で飛行機代などを捻出しないといけない為
【知的ソフトボール】
飛行機代や宿泊費用などを自費で支払わないといけない為
【知的卓球】
大会の回数も多い中、場所によって交通費などが高くなる為
【知的バスケ】
強化合宿に選ばれている選手は兄弟が多く、生活費の中から参加費の捻出に毎年苦労している。
＜考察＞
　特に若い年代（学生）に関して、派遣費の負担が重くのしかかっていることが伺える。時期や場所によって、派遣費の金額が増減するため、生活費からの捻出などもあり、安心して参加できる要素が、それによっても増減しているように見える。

問８　派遣費のことで、今後行って欲しい支援の内容があれば具体的に記入お願いします。
【車いすバスケ】
各競技団体・チームへの派遣費の支援
障がい者スポーツトレーナーの派遣要請、費用支援
【車いすソフトボール】
国内大会の旅費･宿泊費の補助
遠征先でのレンタカー代の補助(車椅子運搬のため)
【知的サッカー】
派遣費の補助・選手の練習環境を改善してほしい、試合も増やしたい
【パラ陸上】
選手及び帯同者の交通費に対する支援があると嬉しい。
【全スポ】
公費補助の対象とならない大会等に対し、交通費等の支援があると助かります。

【知的バスケ】
全額支援してほしい。
＜考察＞
　競技団体を中心に、派遣費の支援に対する要望が強い反面、個人での参加や、民間クラブの参加に関しては、さほど強い要望を感じない。その他、競技特性によって、負担する費用の内容が異なるため、団体によっての要望の特徴が多様に出てきている。

問９　派遣費のことで、意見やコメントがあれば記入お願いします。
【車いすバスケ】
およそ 10 年間、パラスポーツのサポーターとして活動をしていますが、派遣費用に関する制度で変化は感じられていません。以前は、トレーナーとして３チームに帯同していましたが、自己負担が多く現在は１チームのサポートが限界です。
派遣費・自己負担の問題が解消されれば、障がい者スポーツトレーナーとしてサポートの幅を広げていきたいとは常々考えています。
【車いすソフトボール】
大会参加をモチベーションに競技をしている選手が多いため、大会派遣費用の補助は県内のスポーツ推進に直結すると思う。特に、車椅子競技の場合、内地のチームはすべて車移動だが沖縄からだと必ず飛行機とレンタカーになるため、他県より負担が大きい。派遣費用補助の仕組みができると大変ありがたい。
【知的サッカー】
なかなか厳しい所もありますが、多くの選手、スタッフにチャンスが広がっていってほしいと思います！
選手の分は全額負担してもらいたい

＜全体の考察＞
　障がい者のスポーツ実施率が全国平均よりも高い状況、さらに意識的にも高い状況を土台として、競技団体や個人でアスリート志向の活動を行っている方も多いことが見受けられる。特に、民間クラブや個人での活動を行っている方は、今回の調査に入っていない（把握できていない）方も、ある程度いるものと思われる。
　年間で複数回の県外派遣（遠征）を行う団体や個人が多く、それにともなって、費用額も多くなる傾向が見られた。年間で５０万円もかかっている場合もあり、それを自己負担で行っていることは、単純に負担の大きさを感じさせる。
　今回の調査では、主に 3 つのグループに分かれていて、それぞれに状況が違うことが分かった。
　①　県などの事業で全額公費負担で派遣されている
　②　民間クラブや個人で、自費負担（特に自己資金）で派遣（大会参加）されている
　③　トップアスリートを中心にスポンサードを受けたり、招待（補助）を受けて派遣されている

①の場合、基本的に負担がないので、安心して参加できているが、将来に渡って事業が継続されるかという不安も潜在的に存在し、団体や個人でも困り感はないまでも、不安感がある。

②の場合、選手自身で費用を負担することが、ある程度当たり前の感覚としてあり、困り感は低い印象を受ける。将来的にも継続して県外大会に参加していきたいという長期的な考えも持っており、普段から、費用の捻出（貯蓄など）について意識を持っている。ただし、費用の負担が増えていけば、自ずと負担感が増していることも事実で、回数の制限をしながら参加しているアスリートもいることも、アンケートには明確に表れていないが、推測される。

③の場合は、かなり特殊事情なので、今回の派遣費調査の目的には合致しないように思える。トップアスリートになればなるほど、スポンサードを受ける可能性は上がり、費用負担に関しての考え方は減っている。ただし、アスリートが日々の生活も含めて、真に安心して活動できているかということは別問題かと思われる。

　障がい者スポーツとしても、派遣費の課題は大きい。①の場合ですら、将来的な不安が存在し、その他でも、障がい者スポーツという部分で特別なサポート（車移動や支援スタッフ必要性の高さ）が存在することで、費用負担が高額になったり、人員的な確保が必要になったりしている。健常者の派遣費問題とは違った側面もあることから、さらなる研究や支援の検討・構築が必要になってくるものと思われる。

	タイムスタンプ	２．現在活動している地域はどちらですか？	３．今、現在指導及び登録しているチームのカテゴリーは何種ですか？（保護者は子どものカテゴリーをチェック）	４．質問２で5種と答えた方のみお答えください。そのチームの年齢は？	５．（保護者・指導者の方への質問）派遣費補助の現状について十分と思うか？	６．質問4について選んだ理由をお書きください。	７．（保護者・指導者の方への質問）どの程度、本人が自己負担すべきか？	８．７で選んだ理由についてお答えください。	１１．派遣費が原因で部活動やトレセン活動をあきらめている子どもが、どの程度いると思うか	９．（指導者の方への質問）指導者（コーチ）の旅費負担について	１５．派遣費問題について何かご意見あればお答えください。	１０．入部や派遣のとき、旅費の負担について気にすることがありますか？	１．あなたの属性を教えてください	１２．今回派遣費補助を活用しての感想を教えてください。 (生徒の場合) 派遣によってどんな学びや日々の活動にどのように影響しましたか？	１２．（生徒さんへの質問）派遣によってどんな学びや日々の活動にどのように影響しましたか？	１３．（保護者への質問）派遣によってどんな学びや日々の活動にどのように影響しましたか？	１４．（保護者への質問）今回、サッカー協会からの派遣費補助を活用した経緯や、活用後の感想を教えていただけますか
	▼2020年度																
1	6/17/2020 16:12:38	離島	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	まったく思わない	現状、子どもの中には遠征費や派遣費がない生徒が多く存在する	半分自己負担	県大会に出場するためにも多くの予算がかかる。お昼ご飯を食べるためにバイトをする高校生もいる。サッカーファミリーの底辺層の裾野を広げるなら、半額程度が妥当と考える。	いる	学校の大会では旅費が出る。	難しいと思いますが、できるだけホテル以外の公共施設等を開放して欲しい。例えば市町村の施設やセミナーハウスなど						
2	6/17/2020 16:21:01	南部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	思わない	実際にかかる経費の負担を考えると、有意義で充実した派遣、遠征が行えず、せっかく派遣されるのに効果が低くなってしまう	3割自己負担	経済的に貧しい家庭の子はサッカーで頑張れなくなる	いる	全額チーム負担							
3	6/17/2020 16:48:22	南部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	思わない	県トレなどの県代表選手へは快く参加できるよう、負担軽減すべきだと思う	3割自己負担	県代表として参加する場合は、基本的には自己負担なしだと、気にせず参加できる	いる	個人負担になるので、派遣しない場合が多い	県代表選手には自己負担なしで参加させるべき						
4	6/17/2020 16:51:40	中部	2種	5種ではない	まったく思わない	県外遠征などを計画しても遠征費用の捻出が出来ないとの返答が多い。	半分自己負担	せめて、陸続きの県外と同等になれればいいと思う。（航空機代の全額補助をお願いしたい）	いる	全額チーム負担	上記記載の通り、航空機代の補助をお願いしたい。						
5	6/17/2020 19:30:16	南部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	まったく思わない	手続きなどが大変だと思います	半分自己負担	負担がへり、積極的に渡航できると思う	いる	全額チーム負担	可能であれば、航空会社で18未満(学生割)設定があるといいと思う						
6	6/17/2020 19:56:20	離島	4種	12歳以下（小学生）	思わない	現段階でどれぐらいの派遣費補助が、支給されてるか分からないから。	3割自己負担	３割の自己負担だと、離島なら遠征費等がかなり軽減されますので、非常に行きやすくなりますし、回数も増やす事が可能になります。	いる	全額チーム負担	離島では実際に遠征などの派遣を諦める子供がいるのが現状ですので、その負担が減るだけでも、かなり助かると思います。						
7	6/17/2020 22:13:20	中部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	まったく思わない	学校単位のチームで総体、新人の県大会を勝ち抜き代表権を取った場合には県、学校からの補助があります。全国選手権に出場した場合は日本サッカー協会からの補助があります。トレセンで沖縄県の代表になり九州トレセン大会に参加する場合には全額個人負担です。市町村によっては県代表であれば補助金がある場合や学校によっては派遣費はとして補助する学校とそうでない学校があると思います。派遣費があるのは高校なので、U15年代では市町村がなければ全額自己負担になっていると思います。さらに宮古、石垣となると月のトレセンへの参加	3割自己負担	沖縄県の代表として、各大会、トレセン、トレセン大会に参加する際の負担額に差があると思うので、選手の負担として全くないというのはないと思うので、選択肢の中では3割という回答になりました。	いる	全額チーム負担	派遣費の負担軽減を考えた時に、クラブチーム、学校代表チーム、県代表（九プロ、本国体）、トレセン大会への県代表と派遣されるチーム、選出の状況により、派遣における補助の状況も違うと思うので、一律で考えのではなく、状況に応じてどうするか検討してほしいと思います。 また、離島のチームに対して沖縄県としても現状を把握してほしいと思います。						
8	6/18/2020 9:08:00	離島	5種	12歳以上～15歳未満（中学生）	まったく思わない	石垣市の補助事業で航空券のみ8,000円（1往復に付き）支払われます。コレでは片道分にも足らない。宿泊費の補助も無い。本島の移動にはレンタカーも必要。日帰りでも最低20,000円（1遠征）は掛かります。	3割自己負担	【日帰り遠征】航空券（10,000円×往復）＋雑費等2,500円－補助金8,000円＝14,500円 3割負担でも4,350円掛かります。因みに、今年度は7月～8月だけでも4回（1回は宿泊有）は来沖します。せめてコノ位が妥当では無いでしょうか？	かなりいる	全額、指導者（コーチ）が負担	今年度のリーグ戦参加だけでも上記金額が掛かるので、既に2名の選手が金銭的負担困難の為に参加を諦めています。 子供たち、選手達の為に改善を御願い致します！						
9	6/18/2020 19:25:07	中部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	思わない	県外に行く回数にもよるが、トレセンなど、県の代表する選手が金銭面で、他県の選手達と同等になるようせめて航空運賃は、個人負担ゼロで、行って戦ってほしい。	3割自己負担	滞在期間の活動費は、自己負担。ただし、金銭面で厳しい選手は、負担ゼロで	かなりいる	どんな大会、カテゴリーで、回答が変わります。	そもそも日本協会が、選手を同等に戦える環境は作ってほしい。						
１０	6/18/2020 19:39:03	中部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	まったく思わない	経済的に厳しい現実がある。	3割自己負担	3割でも高い。県内の生徒との差をなくすためなら、1割でもよい。	かなりいる	全額チーム負担	僻地及び離島のことを考えたお金の使い方を今まで以上にして欲しい。経済的な理由で子どもが夢を諦めない環境を大人が作るべき。						
１１	6/18/2020 19:41:25	離島	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	思わない	大会の上位に進出することで、生徒や保護者の負担が増えるため。	3割自己負担	離島の場合は、航空運賃がかかるため、半額でも負担は大きい。	いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担	マネージャーに関しても、派遣費補助が得られる制度にしてほしい。						
１２	6/19/2020 8:45:15	中部	5種	12歳以上～15歳未満（中学生）	思わない	基準が高すぎる（県大会優勝など）	3割自己負担	自己負担を少しでも少なくしてほしい	いる	全額チーム負担	全県統一の基準などを作成する（各市町村の教育委員会で基準がバラバラ）						
１３	6/19/2020 10:20:59	中部	5種	大学生	思わない	大学生・社会人に向けた補助が合った方が良いと思う。	3割自己負担	負担額が少ないと、九州リーグなどに参入しやすいかと思う。	いる	全額チーム負担							
１４	6/19/2020 11:07:02	南部	5種	15歳以上～18歳未満（高校生）	思わない	自己負担している分が多いような気がしています。	3割自己負担	全額の補助にしてしまうと続かないと思うから。	いる	全額チーム負担							
１５	6/19/2020 11:33:21	中部	5種	12歳以上～15歳未満（中学生）	まったく思わない	具体的な金額補助が保証されてない為	3割自己負担	金銭的な理由で活動が出来ない事を防ぐ為	かなりいる	全額、指導者（コーチ）が負担	離島県として金銭的な負担が大きいので、国や自治体、関係各位から補助があれば、凄く助かる						
１６	6/19/2020 14:43:29	南部	4種	12歳以下（小学生）	まったく思わない	一昨年まで離島に勤務していたが、派遣費を頂いたことはない。	全額自己負担	派遣費がどれくらいあるのか不明。少しでも補助があれば負担は軽減される。しかし一時的なものでなく、持続的なものでなければいけない。	いる	できればチームで負担してほしいが、各家庭に負担がかかり参加できない家庭が出てくる。	初めて聞く話で漠然としていて中身が不明。離島のことを考え、派遣費補助に取り組むことはサッカー仲間を増やすことに繋がる。とてもよい取組なので、ぜひ持続的なものとして実現させてほしい。						
１７	6/19/2020 15:56:44	中部	4種	12歳以下（小学生）	思わない	個人負担が多すぎるから	8割自己負担	家庭の経済状況によって子供が好きなスポーツができない為	かなりいる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担							
１８	6/19/2020 23:39:31	中部	2種		思わない	離島の子供たちにとっては本島に来るだけでもお金がかかり、さらに県外派遣となると負担が大きい	3割自己負担	県の代表等で派遣される場合は最小限の負担で行かせたい。負担額の関係で行けない子どもがいると心苦しい。	いる	全額チーム負担							
１９	6/20/2020 2:06:38	中部	5種	15歳以上～18歳未満（高校生）	思わない	足りない	3割自己負担	3割でも厳しいのが現状	かなりいる	全額チーム負担							
２０	6/20/2020 19:32:52	中部	2種	15歳以上～18歳未満（高校生）	まったく思わない	経済的に厳しい現実がある。	3割自己負担	3割でも高い。県内の生徒との差をなくすためなら、1割でもよい。	かなりいる	全額チーム負担	僻地及び離島のことを考えたお金の使い方を今まで以上にして欲しい。経済的な理由で子どもが夢を諦めない環境を大人が作るべき。						
２１	6/22/2020 17:36:45	離島	2種		まったく思わない	離島からの大会参加は経費がかさみ、保護者の負担がとても大きい	半分自己負担	ある程度は受益者負担はやむ負えない。	いる	全額チーム負担	ほとんどの指導者がボランティアで活動していると思うで、遠征等はチームで負担して貰うと指導者の経済的負担は軽減する。						

２２	6/22/2020 19:18:05	中部	2種		思わない	離島地区での指導を経験がないが、聞いている話からするとかなり厳しいように感じる。経験値を上げるには本島への派遣は旅費を無償化にし食費や宿泊費も自己負担を減らすべきである。離島地区での開催は現在継続されているが、コロナの件もあり今後は厳しいと思う。ならば子供達が思い切って競技に臨める、本島への派遣は無償化に近づけるべきたと感じている。	3割自己負担	6の質問に誤りがある？自己負担はゼロであるべきだと考える。しかし現実的には不可能に近いため3割	いる	全額チーム負担							
２３	6/29/2020 11:30:33	離島	トレセン		まったく思わない	急な活動連絡で経済的負担が大きい	3割自己負担	離島から参加には大きな経済的負担がかかるから	かなりいる	全額チーム負担	沖縄県自体離島扱いですが、さらに離島は県大会や県トレセン活動に参加する場合にも航空運賃、宿泊費、移動費などの負担が大きい為、平等に活動ができるような環境作りに努めてほしい。						
２４	6/29/2020 11:50:26	離島	3種		思わない	派遣に行きたくても家庭の事情(金銭的)で厳しい選手が必ずいるため。	3割自己負担	回数にもよるが多くの選手に本大会を経験してほしい。	かなりいる	全額チーム負担	離島だから諦めるのではなく、同じサッカーファミリーなので、皆同じく多くの大会を経験をさせてあげたい。						
２５	6/29/2020 11:57:34	離島	5種	12歳以下（小学生）	まったく思わない	旅費がかかりすぎます	3割自己負担	離島の負担が大きすぎます。トレセンに選ばれ、毎月飛行機に乗っていかないといけないので、トレセンを受けない選手が多々います	かなりいる	全額チーム負担	離島のさらに離島の選手の派遣費が大変かかります。						
２６	6/29/2020 14:10:10	離島	5種	12歳以上～15歳未満（中学生）	まったく思わない	石垣市の派遣費補助は航空賃のみのなので宿泊費も補助してほしいです。	3割自己負担	外にふさわしい物がなかったため	かなりいる	全額、指導者（コーチ）が負担	離島だけ交通費が掛かるやり方は公平性に欠けると思う。						
	▼2021年度～2022年度																
1	2/11/2022 8:39:33	南部	3種（15歳未満）		十分と思う	有難い	半分自己負担	高額を何度も行くと負担も多いので	いない		市町村によって補助金の差が大きいので、凄い有難いです。子どもにとっても良い経験になるので、同じチーム内で平等になるよう補助金が支給された事は、とても嬉しいと思いました	ある	保護者			日常生活面での成長が見られた。練習の向き合い方も違う	コーチから教えて頂きました。有り難かったです
2	2/11/2022 8:43:03	中部	3種（15歳未満）		思う		全額自己負担すべき	県代表して派遣される場合には、協会の支援は必須だと思います	いる		特になし	ある	保護者			行動に対しての責任感、また県外チームとのサッカー技術との違い、刺激など得るものは多々あった	チーム指導者より情報を頂きました
3	2/11/2022 8:43:13	南部	3種（15歳未満）		思わない	県の代表として参加するので、出来れば全額補助をしてもらいたい。	8割自己負担	補助が少ない為	かなりいる	全額チーム負担	特に無し	ある	保護者		本土選手の行動などを見て、自分達と違う所が多く見られた。	日頃の行動変化	特に無し
4	2/11/2022 8:52:43	中部	3種（15歳未満）		思う	少し低いけど頂けるので。	3割自己負担	今回遠征で勝利した事で県外へ2回行った為。勝てば翌週また県外へ行くので沖縄は飛行機でしか移動出来ないため。	いる		沖縄県は離島なのでスケジュールをもう少し調整して頂ければ助かります。	ほとんどない	保護者		僕達のチームが県外でも通用出来たので自信がつきました。	日頃サッカーをしてる仲間と団結して練習の成果を発揮できる場所。	今期は遠征で4回県外へ移動してます。少しでも費用を抑えたい為。頂けて感謝してます。
5	2/11/2022 8:55:18	中部	3種（15歳未満）		十分と思う	市からの補助金もあったので十分でした	半分自己負担		いる			とてもある	保護者		県外選手のレベルの高さを体感できて、練習を更に取り組んだ。	県外選手の体格の差を選手本人が実感したので体作りや食事面を意識できた。	監督からの案内で活用させて頂きました。遠征が続いていたのでとても助かりました。
6	2/11/2022 8:58:44	南部	3種（15歳未満）		十分と思う	額に関係なく、少しでも助成して頂けると助かります。	半分自己負担	できる限りは負担したい	いる	全額チーム負担		ある	保護者		県外のチームと対戦する事で、自分たちのチームの実力を試したり高めたりすることができた。	親元を離れることで、サッカーだけでなく、子どもたちのあらゆる面の成長に繋がり、自己肯定感を高めるきっかけになった。	うちは、宜野湾市の助成を主に活用させて頂いたのですが、協会からの補助についても考えは同じで、金銭面の負担が理由で、子どもたちの可能性が無くなることは、あってはならないと思う。今回、補助して頂き、心から感謝している。
7	2/11/2022 9:11:30	中部	3種（15歳未満）		思う	市からの補助金もあり助かっています	半分自己負担	派遣が年に何回か重なると、負担も大きいため、せめて半分普段なら大変助かります。	いる	全額チーム負担		ある	保護者			感謝の言葉を伝えてくれるようになりました	コーチより補助金のお知らせを受け、活用させて頂きました。補助金は大変たすかりました。本当にありがとうございました。沖縄の子供達のためにも、ぜひこれからもこのような制度を続けて頂ければと願います。
8	2/11/2022 9:16:31	南部	3種（15歳未満）		思う	実際派遣日でかかった費用の半分ぐらいはあってもいいのかなとは思いましたがこのご時世で派遣婦が出た事には感謝しています。	半分自己負担	何度か派遣が続くと大変だからです。	かなりいる		特になし	ほとんどない	保護者			派遣をする事によって、本人そしてチームがどの位置の能力があるかがわかる	とても助かった。
9	2/11/2022 9:23:50	南部	3種（15歳未満）		思わない	離島であるが故に渡航費用の負担が大きい。	半分自己負担	県代表なので半分が妥当ではないかと思います。	いる		県外派遣により貴重な経験が出来ました。ありがとうございました。市町村など自治体の補助金支給にもバラツキがありますので今後も選手育成のため派遣費用を積極的に支給していただきたいとお願い申し上げます。	とてもある	保護者		県外のレベルを体験し自分の実力を知る良い機会だと思う。	親元を離れ派遣先において活動を通して集団行動を学び心身共に成長した。チームメイトの絆が深まった。	チームのより補助金申請のお話があり申請しました。九州クラブユース後でしたので経済的な負担が軽くなりました。
10	2/11/2022 10:19:22	南部	3種（15歳未満）		思う	選手のレベル向上の為には、県外遠征は重要なので、少しでも自己負担が減ることは助かります。継続してお願いします。	半分自己負担	質6と同様	いる			ある	保護者			競技のレベル向上は勿論、家を離れて行動することは、本人の自覚や回りのサポートの大切さを少しでも感じてくれたと思う	県内での活動は限られており、他県と同様に多くの経験が積めるように、これからも継続して実施をお願いします。
11	2/11/2022 10:24:32	中部	3種（15歳未満）		思わない	勝ち続けた時は数回行くので流石にきつい	半分自己負担	そのくらい補助してもらえるとなんとか行かせられます。	いる	チームと派遣費補助があれば助かります。	手続き上仕方ないのかどうか分からないですが、できれば支払いのタイミングでいただけたら助かります。	ある	保護者			私は今回チーム帯同もしたので、子供達を傍で見守ってきました。違う土地で場所柄、気候、対戦相手や関係者と関わり、普段とは違う親元離れた環境下での遠征は1人1人の人としての成長の場になっていると感じました。人としての成長なくして選手としての成長はないと思っていますので、派遣は自立心や向上心含めてチームで行動する為の調和性、協力して目標を成し遂げる為の努力を必要とするのでとても良い刺激になるかと思います。	クラブユース、高円宮と県代表として出場させていただきましたが、やはり短期間での複数回の派遣出費は相当家計の負担になりました。サッカー協会の派遣費補助でかなり助けられました。本当にありがとうございました。
12	2/11/2022 10:41:25	南部	3種（15歳未満）		十分と思う		半分自己負担		いる	全額チーム負担		わからない	保護者				
13	2/11/2022 11:38:54	南部	3種（15歳未満）		まったく思わない	食費以外の費用は全額補助してほしい。		県の代表選手達に対しては派遣費は全額補助しても良いと思います。	かなりいる		子供達が県の代表として活躍しているのに、金銭的な面でかなりハードルが高い。沖縄はこのままではダメです。もっと子供達に質の高いサッカーを感じさせてあげるべきです。	とてもある	保護者		県外の実力を目の当たりにし、向上心をもつことができた。県外との差を感じ、もっと頑張りたいと思えた。	県の代表として自信を持つことができ、素晴らしい選手達との交流がもてることやチームワークの大切さ、経験値の蓄積、より高いレベルへの挑戦に繋がっている。	今回の補助はとても有り難く感じます。強いチームこそ年に何回も派遣のたびに金額が高く、親としてもつらいところです。
14	2/12/2022 10:39:54	南部	3種（15歳未満）		思わない		半分自己負担	県の代表で選ばれたのであれば半分でも県が負担してもらいたい。	いない			わからない	保護者			県外の選手との違いに圧倒され帰ってきて更に向上心がでた。	遠征が重なり負担が大きくなっていたので 今回の派遣費補助がありとても助かりました。
15	2/13/2022 8:56:17	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満					いる			ある	生徒		成長できた		
16	2/13/2022 8:57:21	南部	3種（15歳未満）		十分と思う	十分満足できた。	8割自己負担	中学生のため	かなりいる	全額チーム負担		とてもある	保護者		人間性の育成	家庭での手伝い	サッカー備品等購入
17	2/13/2022 8:57:34	南部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思う	一大会20,000円はありがたいです	3割自己負担	少しは自己負担が必要だとは思う。大会に勝ってお金が掛かるとなると、勝ち進むのが心配にもなる	いる	全額チーム負担	派遣で大会へ出るために学校を休む時、担任によっては嫌な顔をされるので、学校へも周知が行くようにしてほしい	とてもある	保護者			派遣から帰ってきてから親への感謝の態度が見えるし、練習への参加して上手くなりたいという気持ちがおおきくなった	チームからの連絡。勝ち進むのは嬉しいが、家計も楽ではないのでかなり助かった

18	2/13/2022 9:05:02	南部	5種（女子）	12歳以上～18歳未満	思う		3割自己負担	３割だと助かります(^ー^)	かなりいる	全額チーム負担	入団してすぐに派遣でした。 分からないだらけなんですが、一回の派遣で 個人負担が3万ぐらいだと嬉しいです♪	わからない	保護者		県外選手のフィジカルの違い、相手を思いやる事を学びました。	親元を離れ、チームで過ごし身の回りの事や時間の使い方。県外の人達とのふれあい、視野が広がった。	経緯は、チームからの案内でした。9.10.11.12月と短期間に派遣が立続けだったので、補助には感謝です。家計にも助かりました。
19	2/13/2022 9:18:48	南部	3種（15歳未満）		思う		3割自己負担	沖縄は所得が低い上に離島のため、毎度旅費がかかりすぎです。子供たちが素晴らしい成績をだし進んでいく度に不安になったり、辞退されるご家庭もあります。安心して勝ち進んでいき沖縄から強い選手を輩出するためにも、といった理由から選ばせていただきました。	かなりいる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担	金銭的なものです。特にそれ以外は問題を感じません。	ある	保護者		他県ならではの環境の違いを経験できた。人と協力することに率先できるようになった。	自立し、発言や考えも逞しくなってきているように感じる。	補助金を活用させていただきましてありがとうございました。強く成長している子供達、一つ勝てば二つ三つと優勝を目指し実現し、その都度飛行機に乗り遠征へ。嬉しい反面金銭的にとても厳しかったです。今後もどんどん更に強くなり、全国で活躍できるようになってほしいです。また他県へ行き、違う環境と人々とふれあえる経験は財産です。素晴らしい経験をありがとうございました。
20	2/13/2022 9:22:56	南部	5種（女子）	12歳以上～18歳					いる			ない	生徒		普段の生活を見直せるときがある		
21	2/13/2022 9:24:03	中部	3種（15歳未満）		十分と思う		半分自己負担	全額なら嬉しいけど現状は厳しいとと思うので半額が妥当かと思う	いる	全額、指導者（コーチ）が負担	市町村によって額の差があるので沖縄県代表なら沖縄県自体でどうにかしてほしい。	ない	保護者		県外チームと試合出来るから勉強になる	県外に出る事で視野が広がる、結果、本人自身も強くなる。どんどん県外派遣の機会を与えて欲しい。Jリーグを観る機会も与えて欲しい。	本土だと移動費はかからないが沖縄はめちゃくちゃかかる。その補助が充実したら母子家庭などもっと助かると思う。遠征地獄となげく人も過去にはいました。
22	2/13/2022 9:28:59	南部	3種（15歳未満）		思わない	申請、書類提出に時間がかかり申請を出すこと自体が大変です。	8割自己負担	強豪チームは年に何回も参加する為に現状では保護者、チームの負担が大きいです。	かなりいる	全額チーム負担		とてもある	保護者		やはり県外に出ると技術、意識の高い選手などと触れ合える為サッカー人生においてかなりの刺激になります	自立することや、日々の生活面での成長が見られると思います。	コーチが協会から補助があることを教えて下さって保護者の負担も減らそうと手続きなどもしてくれたので感謝してます。
23	2/13/2022 9:33:07	南部	5種（女子）	１２歳以上１８歳未満	思わない	九州大会、全国大会と派遣費が他県に比べてかかるため、	3割自己負担	九州大会、全国大会と派遣費が他県に比べてかかるため、貧困差で出場を辞退する子がいないようにしてほしい。	いる		初めて入部される保護者に派遣費や派遣費補助に関する情報がもっと周知のされれば、子どもの活動の幅が広がると思います。 これからも子ども達のためによろしくお願いします。	とてもある	保護者			限られた時間に学業に専念したり、派遣されることでクラスから応援されたりすることで、自己肯定感が高まり目標に向かって頑張る姿が見られた。	度重なる派遣で今年度いくらかかるかわからない不安の中、派遣費補助があることがわかり、ホットしました。
24	2/13/2022 9:39:30	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思わない	派遣回数毎にして欲しい。	3割自己負担	派遣費の負担が減れば、埋もれている人材が増えると思うから。	いる		派遣のかかる大会。コロナ禍で観客を制限しているのなら。観戦者登録の方に有料チケット販売して、派遣チームの費用の足しに出来たらいいなぁと思います。理解を得るのは難しそうですが！	とてもある	保護者			サッカーだけではなく、物事の考えの違いに気づいてくれる。	コロナ禍や物価の上昇の中、派遣費補助を頂き生活する上で非常に助かりました。
25	2/13/2022 9:50:53	南部	3種（15歳未満）		思う	派遣費補助があるだけ助かります。今よりもっと補助があればなお良いです。	半分自己負担	負担がなるべく減らせたら助かります。	いる			ある	保護者			他県の生徒との交流、サッカーのレベルを肌で感じて意識向上につながった。	補助を活用出来て、経済的負担が減った。
26	2/13/2022 9:56:31	南部	3種（15歳未満）		思う		半分自己負担	生活もあるので、半分補助金が出ると助かります。	いる			ある	保護者		他県の選手との試合が出来るので、凄い経験になる、これからのサッカーへの意気込みになる	団体生活の経験が、身になり人との繋がり、自立性がでて良いと思います。	派遣費があるのと無いのでは全然違ってくるので、補助金がとても助かりました。ありがとうございました。
27	2/13/2022 10:03:07	南部	3種（15歳未満）		思わない		8割自己負担	家系負担増、沖縄ハンデ	いる			とてもある	保護者		同じ世代間の違い、自立心	自立心、広い世界があると言うこと、上には上がいる。	はい。
28	2/13/2022 10:06:58	南部	3種（15歳未満）		思わない	保護者の負担が大きいと思います	3割自己負担	収入的に負担が大きい為	いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担	沖縄は、他県と比べて所得が多くありません。だから、家計の負担が大きいと思います。また、県内だけの大会だけでは、強くなりたくても、なれないと思いました。もっと、遠征をして、切磋琢磨することで、刺激を受けることが出来ると思います。 それから、他県の選手は、体が大きい！という印象があります、選手の体作りや食育などのサポート【 定期的な勉強会や情報提供】もあったら、いいと思います。 今後も、よろしくお願いします。	ある	保護者		発言や行動に自信をもち、他県の選手についても話が出て、いい刺激を受けたと思いました	子供のサポートをどうすればいいか？どんな声掛けがいいか？考える機会になった	チーム監督からの派遣補助の話がありました、去年は、 3回派遣があり、 3回目に補助の話がありました。 市町村で、補助が異なり手続きも、書類などの準備など、保護者が行ない、いろいろと大変でした、これが学校での部活だと、手続きはどうなのかな？と思いました。
29	2/13/2022 10:11:18	南部	3種（15歳未満）		思う	補助金があると本当に助かります。手元に届くのがもう少し早いともっと助かります。	3割自己負担	今年は2度、派遣に行かせてもらいました。回数が増えるにつれ負担額が増えていくため。	いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担	市町村により金額や基準にバラつきがあるので、みんな同じように負担が軽くなるようになっていくと良いなと思います。	ある	保護者			なかなか県外のチームと試合をする機会がないので、とても刺激をもらえたと思います。それ以外に沖縄県代表として行動も意識していく大切さも学べたと思います。	チームの監督より今回の補助金の話がありました。市町村からの補助制度しか知らなかったので、補助して頂けて金銭的に助かりました。
30	2/13/2022 10:53:07	中部	2種（18歳未満）	15歳以上～18歳未満	思う	遠征費の負担が軽減されるから	半分自己負担	強いチームだと、何度も遠征経験を積むと思うので、複数回に分けて補助して欲しいため	いる			ある	保護者		チームワークの強化、自己責任の重要性	自分の事は自分で責任を持つ意識がさらに強くなった	沖縄からの遠征は、交通費の負担が大きいですが、補助して貰えたことで、金銭的な負担が少なくなり気持ちよく送り出すことが出来ました。今後も、選手の可能性のためにも続けてほしいと思います
31	2/13/2022 11:00:41	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	まったく思わない	複数回派遣されることもあるので、申請回数の制限をなくしてほしい	全額自己負担すべき	安心して競技に打ち込める環境が出来たらと思います。	かなりいる	全額チーム負担	航空会社の協力のもと、運賃割引出来たらと思います。	とてもある	保護者			両立を目指して努力しています。	もっと活用出来るように頑張らせます
32	2/13/2022 11:00:50	中部	3種（15歳未満）		思う	遠征費の負担額が軽減されるから	半分自己負担	強いチームだと何度も遠征経験を積むと思うので複数回に分けて補助して欲しいため	いる			ある	保護者		チームワークの強化、自己責任の重要性	自分の事は自分で責任を持つ意識がさらに強くなった	沖縄からの遠征は、交通費の負担が大きいですが、補助して貰えたことで、金銭的な負担が少なくなり気持ちよく送り出すことが出来ました。今後も、選手の可能性のためにも続けてほしいと思います
33	2/13/2022 11:12:41	南部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思わない	離島なので、交通費の負担額大きい。	3割自己負担	せめて交通費は全額負担して欲しい。	いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担	離島県の派遣費用については、親も子供達も、それぞれの競技に気がねなく集中出来るようになることを切に願います	ある	保護者			代表なんだという意識と自覚を持ち、日々生活面も大切に過ごしていると思う。	今回は、県から地区の代表として大会への派遣があり、補助金のお掛け様で、大変助かりました。本当に、感謝です。
34	2/13/2022 11:53:33	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思わない	何度もある事なので年1だと厳しい	8割自己負担		いる			ある	保護者			県外での集団行動や、実力差を知り更なる練習に励んでいけてると思います。	勝ち上がるだけ派遣は続くのでこのような補助金をチームから教えていただき、子どもにも必要な事をさせてあげられました。
35	2/13/2022 12:12:30	南部	3種（15歳未満）						いない			わからない	生徒		団体生活でのルールを守ることや代表としての自覚を持って行動する。サッカーでは、コミュニケーションをとること、基本的な技術が出来ていたので見習いたいと思った。		
36	2/13/2022 14:26:24	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満					いる				生徒		他のチームと自分達のチームの違いや、サッカー以外の日常生活の違いに気付かされ、より意識してトレーニングに取り組んだり、意識して日常生活を送るようになった。		
37	2/13/2022 15:01:02	南部	3種（15歳未満）		思わない	沖縄は遠征となると、どうしても移動手段が飛行機となり、高額になってしまうので、その点を御配慮頂けたらと思います、	3割自己負担	遠征が重なると負担がどうしても大きくなるため。	かなりいる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担	スポーツのレベルをあげたいと思うと遠征を重ねることの大切さをより感じますが、遠征費の問題がいつも頭をよぎります。市町村によっても、補助額がかなり異なります。沖縄の実情に沿った遠征費補助の見直しを切に願います。	とてもある	保護者			遠征後の子供はいつも、一回り成長していると感じます。派遣によってよりレベルの高いチームと対戦することで、今の自分に足りない部分を客観的に感じることができ、日々の意識も変わりますし、またチームメイトとの交流や、ルールに乗っ取った規則正しい生活を経験できることも大きいと感じます。	所属のクラブコーチが動いてくださり、本当に助かりました。このような手続きは、細かいことも多く、もう少し簡素化していただけたらと思う部分があります。補助で返金された部分は、次の遠征費等にあてがうこともできるので、本当にありがたいです。
38	2/13/2022 15:34:55	南部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	まったく思わない	派遣費用が足りてない		全大会、全額補助してほしい	かなりいる		沖縄での代表になることがこれだけ金銭面での負担が大きいのかと改めて感じた。チームが強くなればなるほど、大会ごとに派遣費問題が必ず出てきています。市町村によってスポーツ少年団での補助の金額や申請など異なることが多く、個人負担の多い地域もある。統一してほしい。県代表になることがとても素晴らしいことであるはずなのに、、と悲しくなります。もっと沖縄から活躍できる子供達をつくるためにも財源の確保をお願いします。	とてもある	保護者		県の代表としての誇りをもっていくことができ、それによって向上心がうまれる。	代表としての自覚や責任感、また他県との交流を深めることで考え方が前向きになり、チームワークが高まった。	他の大会での出費が多かったことから、活用できて助かった。
39	2/13/2022 19:10:30	中部	3種（15歳未満）		思わない	地域によって金額がちがう	半分自己負担		いる			ある	保護者			先のことを考えしっかり行動することができるように成長した	ほんとに助かる
40	2/13/2022 20:00:07	南部	3種（15歳未満）		思わない	今まで市から年に一回しか補助がないので、派遣のときは毎回あるといい。	半分自己負担	半分だと、どの家庭も参加しやすいと思うから。	いる	全額チーム負担		ある	保護者		日頃の行いとか、相手へのリスペクトが足りなかったと思う。悔いの残る派遣だった。	他県の子どもたちをみたり、強い相手と試合をすることで、沖縄では感じることのできない経験をすることができ、これから自分がどうすべきか、を考えることができました。	派遣費補助はチームから教えていただき、とてもありがたかったです。ありがとうございました。

41	2/14/2022 8:48:14	中部	5種（女子）	15歳以上〜16歳未満	思う		半分自己負担		いる	全額チーム負担		ほとんどない	指導者					
42	2/14/2022 10:30:12	中部	5種（女子）	15歳以上〜16歳未満	思う	現状としては学校からの補助は出せる額として妥当かと思う。	3割自己負担	全生徒からの徴収金から補助なので、妥当。	いる	コーチは割当規定による。宿泊費と交通費を補助。指導者は教員なら県の出張費規定による。	学校というやでは、派遣規定があるので、ある程度補助がもらえるが、家庭の経済状況に応じて派遣費補助があれば、家庭の負担が少なくなり、生徒のモチベーションや活動にも活気がでるのではないでしょうか。	わからない	指導者					
43	2/14/2022 13:39:08	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満	思わない	家庭の経済的な問題もあると今のままだと足りない	8割自己負担	八割負担だと家計への負担が減るから	いる	わからない		ある	生徒		学校での生活態度が良くなった			
44	2/14/2022 13:55:24	中部	女子サッカー	15歳以上〜16歳未満	思う	あんまりわからない	半分自己負担	あんまりわかんない	いない	考える	ない	わからない	生徒		言葉使いがきれいになった	応援してくれる	色んなことが学べた	
45	2/14/2022 14:21:04	中部	5種（女子）	15歳以上〜16歳未満	思う				いる			ほとんどない	生徒		沖縄ではできない経験が沢山できる			
46	2/14/2022 14:46:28	中部	5種（女子）	16歳以上	思う		3割自己負担		いる			ほとんどない	生徒		サッカーの勉強			
47	2/14/2022 14:50:14	南部	フットサル／ビーチサッカー	15歳以上〜16歳未満					いる			わからない	生徒		周りを見るように意識し始めた			
48	2/14/2022 15:00:52	中部	2種（18歳未満）		思わない	コロナ	3割自己負担	全額負担は大変	いる	全額チーム負担		わからない	生徒		行事に参加できない　テスト近い			
49	2/14/2022 15:14:25	中部	2種（18歳未満）					平等でいいかなって	いる			ほとんどない	生徒		自分が住んでるところとは違った強さ			
50	2/14/2022 15:36:08	中部	5種（女子）	15歳以上〜16歳未満	十分と思う		半分自己負担	金額は負担がかかりすぎるから	いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担		ある	生徒		チームの絆が深まり、他の地域のチームがどんなサッカーをしているのかが勉強になる。	子供が頑っている姿を見れる。	全額負担は厳しいからよかった。	
51	2/14/2022 16:42:21	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満		高校生だから			いる			わからない	生徒		九州行って、県内では見つからない課題も見つかったし、もっと強くなりたいと思えるようになった。			
52	2/14/2022 18:52:25	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満	十分と思う	困ったことがないから	3割自己負担	全てを払わせる訳には行かないから	いる	学校と保護者が負担	特にない	ない	生徒		もっと頑張ろうと前向きになれた	成長した姿を見れた	はい。	
53	2/14/2022 18:53:15	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満	十分と思う		8割自己負担		いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担		わからない	生徒		他県の練習法が全然ちがう	やる気がでていた		
54	2/14/2022 19:01:33	中部	2種（18歳未満）						いない			ない	生徒		どんな環境下で運動してるのかも学べるし、沖縄と違うところの発見が出来たり、改めて礼儀を学べます。			
55	2/14/2022 19:08:58	中部	2種（18歳未満）						いる			わからない	生徒		沢山の方の協力があってこそ、派遣にも行けていると思うので、礼儀と感謝の気持ちを持つことを学びました。			
56	2/14/2022 19:23:00	中部	5種（女子）	15歳以上〜16歳未満	思わない	個人負担額多い	3割自己負担	県代表なので個人負担額は少額であってほしい	いる		今後、派遣が決まっても家庭の事情でメンバーから外れることがないように願います。	とてもある	保護者			県代表の自覚規則正しい私生活が出来るようになった。	今後も補助金等協会からあれば保護者にとってとてもありがたい。	
57	2/14/2022 19:27:45	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満	思う	悩んだ事がないから	3割自己負担	3割ぐらいじゃなとキツイから	かなりいる	全額チーム負担		ほとんどない	生徒					
58	2/14/2022 19:55:02	中部	2種（18歳未満）						いない				生徒		生活習慣を見直せて、集団行動が身についた			
59	2/14/2022 20:09:45	中部	2種（18歳未満）		思わない		全額自己負担すべき	生活で、厳しいと思う時がある為	いる	全額チーム負担		とてもある	保護者				自己負担が、少ない分　部活に必要な、物が買って、あげられるから	
60	2/14/2022 20:31:43	中部	2種（18歳未満）		思わない	沖縄県から県外に遠征に行く場合、必ず飛行機に乗る必要があり、費用が高めになるあも う少し育成補助がある べきだと思う為	半分自己負担		いる	全額チーム負担	電車で移動が可能な県外のこども達に比べて沖縄のこども達はどこへ遠征に行くにしても必ず飛行機代がかかる為、どうしても費用が高くなる為、技術向上につながる機会に恵まれていません。今後、もっと積極的に派遣費のサポートをしてもらえると沖縄県のレベル、技術の向上につながると思います。	ある	保護者			県外のレベルを知ることによって自分達の課題を見つけ、日々の部活動でそれを克服していくことによって、技術の向上につながっていると思う。	派遣費補助のことを指導者の方が教えてくれた為、申請することができました。保護者の1人と さまざまな感謝の気持ちでいっぱいです。遠征費の自己負担が軽くなり助かりました。	
61	2/14/2022 20:39:29	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満	十分と思う		8割自己負担		いる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担		ある	保護者			集団生活である事、個人の責任感、チーム一つになって過ごす大事さを学ぶ事	子供達が、安心、安全に一生懸命戦えるように、協力してもらい感謝してます	
62	2/14/2022 20:59:48	中部	2種（18歳未満）	15歳以上〜16歳未満	思う		3割自己負担	家庭への負担が大きい為	いる			ある	保護者			皆で協力する事や、応援してくれる方々への感謝の気持ちが育まれる	補助によって負担が軽減され、次回への活力にもなっている。	
63	2/14/2022 21:01:15	南部	5種（女子）	15歳以上〜16歳未満	思わない	申請までに時間がかかるのと、書類が中々揃わない	3割自己負担	強くても、経済的に厳しく参加できない子もいるから	かなりいる	全額チーム負担		ある	保護者		部活へのモチベーションがあがる	協力したいと感じる		

64	2/14/2022 21:02:21	中部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思わない	指導者、選手の旅費が無いよりはいいと思う。応援に行きたい父母にも援助があれば‥	半分自己負担	学生だから。	いる		今回は派遣費ありがとうございました。	とてもある	保護者			自立やチームの団結力、派遣で他県のチーム団結力やプレー等を目の当たりにしていい所や自分の行動、プレーが変化して来た。	チームから今回ありますよ。っと教えてくれて活用しました。活用後は子供にサッカー道具に使用しました。
65	2/14/2022 21:28:03	中部	2種（18歳未満）	12歳以下	思う		3割自己負担	あまりお金がかからないようにしたい	いる			ない	生徒			みな協力することや応援してもらう感謝の気持ちが育まれる	わからない
66	2/14/2022 23:34:42	中部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思う	子供がやってみたいとの事だった為。	3割自己負担	強いチームだと遠征が多くなる為、家計の負担が大きくなる。	いる	全額チーム負担	沖縄は他県よりも遠征費がどうしても高くなりますが、強いチームだと何度も派遣があるため部活を続ける事が出来ない子もいると聞きました。子供達みんなが遠征費を気にせずにスポーツ頑張れたらと思います。	ある	保護者			団体行動で動く為、周りに迷惑をかけないように等行動に責任を持つようになった。	顧問の先生からチームへ声掛けがありました。コロナ禍での返金はありがたかったです。
67	2/15/2022 11:41:59	離島	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思わない	大会毎に毎回安定した派遣補助がないため	半分自己負担	大会参加のために年に複数回遠征することを考えると、家計の負担を軽減するために半分負担が最低限だと思う	かなりいる	チームと指導者（コーチ）が半々で負担		とてもある	指導者				
68	2/15/2022 15:44:09	南部	3種（15歳未満）		思わない	住んでる自治体によって、補助の金額が異なるのは、十分でないと思う。	半分自己負担		いる	全額チーム負担		ある	保護者			協調性を身に付け、仲間を思いやる気持ち、強豪チームからの刺激をうけ日々の練習に真剣に取り組む事が出来た。	
69	2/15/2022 18:04:29	中部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思わない		3割自己負担		いる			とてもある	保護者			九州とのレベルの差があることを学んで更に練習に励んでいます。	サッカー部の指導者の方々から教えて頂きました。活用して負担が減ったのでとても助かりました。
70	2/15/2022 21:00:25	中部	2種（18歳未満）		思わない		3割自己負担	派遣が続いたら大変	いる		特に無しです。	ある	保護者			精神的に強くなる	助かります
71	2/15/2022 21:16:14	中部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思わない	家庭の負担が大きい	3割自己負担	年間数回の派遣があると負担が大きくなるから。	かなりいる		なし。		保護者			協調性、自主性が身に付いたと思う。	
72	2/15/2022 22:35:37	中部	2種（18歳未満）		十分と思う		半分自己負担	強豪チームだと遠征も多く、遠征を通してのレベルアップも不可欠ですが負担が大きいと思います。具体的な補助金など常に予算がハッキリしているほうが計画しやすいです。	かなりいる	全額チーム負担	部活も教育と人間形成の一部だと思います。でもアンケートを頂いた時点での具体的問題の理由がよく分かりません。	ほとんどない	保護者		外泊の経験やそこでの団体生活のルールを学べる。	行動力や自己判断力の向上	補助金は大変有り難いので継続して欲しいです
73	2/16/2022 12:38:49	中部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	十分と思う		3割自己負担		いる			ある	生徒		集団行動の仕方	集団生活でのルール	県外のレベルの高い技術を見ることによって刺激になった
74	2/16/2022 17:50:16	南部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満	思う	回数が限られているから、回数に限りが無い方が助かる。	半分自己負担	選手全員に補助が行き渡るには自己負担するのもやむを得ないかと思う。	いる	全額チーム負担	なし	ある	生徒		他人の為に行動する大切さを学びました。 技術ももちろん刺激を受けた。	メンバー同志での協調性、他チームから技術面や試合以外でも人間性の学びがあり、良い刺激を受けている。	今回、子供2人とサポートとして父親も帯同したので、経済的負担頑張り大きかったですが、補助が受けられて負担が軽くなりました。補助してもらって活動出来ているという感謝の意識がうまれ、取り組む姿勢にもより前向きな影響から出ていると思います。
75	2/17/2022 10:34:07	離島	2種（18歳未満）		思わない	個人負担が多い。	3割自己負担	現在半分以上負担しているから	いる	県が負担	今回派遣費補助を受けました。ありがとうございました。	ある	指導者				
76	2/17/2022 18:03:32	南部	5種（女子）	15歳以上～18歳未満		ない			いる			ある	生徒		周りをよく見れるようになった。		今回、子供2人とサポートとして父親も帯同したので、経済的負担頑張り大きかったですが、補助が受けられて負担が軽くなりました。補助してもらって活動出来ているという感謝の意識がうまれ、取り組む姿勢にもより前向きな影響から出ていると思います。
77	2/17/2022 19:24:08	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	必要最低限のため	半分自己負担	多少なりとも負担すべき	いる		回数関係なく使えて、皆が活用できるように。		保護者			目に見える形で協力をいただいていると感じているはず。	貴重な経験を若い時代にさせていただいたことは、本当にありがたい。
78	2/18/2022 6:33:33	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	補助があるだけありがたいから	半分自己負担	経済的に厳しいご家庭もあると思うから	かなりいる	全額チーム負担		ある	指導者			自立に向けた人間的な成長	
79	2/18/2022 12:59:01	中部	2種（18歳未満）	15歳以上～18歳未満	思う				いない	チームと指導者（コーチ）が半々で負担		ある	保護者				
80	2/18/2022 15:59:24	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	派遣が一回とは限らないため	半分自己負担	派遣に行けない家庭を作らないため	いる			ない	保護者			自立した　家の手伝いをしてくれるようになった	とても有り難く感謝しています
81	2/18/2022 16:16:58	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	派遣費はありがたい以外なにものでもないですが、年に一度だけじゃなく何度でも使えればもっとありがたい、助かります。	3割自己負担	強いチームなら年に2回、3回と行く事になるので3割負担だとありがたいです。経済的な理由で行かせられない、というプレッシャーが親も子供も軽減します。	いる	チームと派遣費		ある	保護者		チームの結束力、団体行動の大事さ、他県のチームと試合、交流ができて刺激になりました。帰ってから更に頑張ろうと気持ちが盛り上がりました。	やはり、他県のチームとの試合はかなり刺激になるようで、モチベーションが全然変わります。普段の練習意欲が上がります。	とにかくありがたいです。派遣されるほど強いのは嬉しい反面、経済的に大変で複雑な心境の親が多い中、派遣費のおかげでだいぶ心境が変わり純粋に応援できます。
82	2/18/2022 16:33:52	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思わない	大会へ参加するための交通費が飛行機を使用せざる負えない環境もあり、県外チームに比べ、負担が大きい。	3割自己負担	サッカーしたい子が家庭の経済状況を気にせず、サッカーへ打ち込むことが出来る。親も経済的負担を気にせず心から応援できる。	かなりいる			とてもある	保護者			自分の身の回りの事を自分で出来るようになった。 同年代のレベルの高いチームと対戦する事で、目標を高くもちそこへ向けて努力するようになった。	協会からの補助があること知らず、チームの事務の方に教えていただき手続きしてもらいました。とても助かりました。
83	2/18/2022 18:29:37	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思わない	宿泊費や航空機代で派遣費が高額になるため	半分自己負担	補助があった場合は、窓口が広がりスポーツの普及に繋がる	いる			ある	保護者			自力心の向上	派遣費はがあると家計的には助かります
84	2/18/2022 18:33:13	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思わない		3割自己負担		かなりいる			ある	保護者				
85	2/18/2022 20:01:03	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	わからないのでとりあえず	3割自己負担	現在がどの程度かわからないため	いる	全額チーム負担	県代表になり遠征できるのはとても嬉しいことですが、経済的に不安があるとそれも喜べないことがあります。	ある	保護者		自分で考えて行動することができた。	親に頼らずに自分で管理できるようになった。	派遣補助を活用できると、チーム保護者の方が取りまとめてくれたので、お願いしました。 活用後、さらにサッカーに専念して頑張っています。とてもありがたく思っています。
86	2/18/2022 20:11:12	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	サッカーはさせてあげたいが経済的に厳しい。今でも十分有り難いが、もう少し補助があれば有り難い。	半分自己負担	もっと経済的に軽くなればサッカーさせたいと思う保護者が増え、人が集まりサッカー人工が増え、向上心が上がりスキルも上がると思う。	かなりいる			とてもある	保護者			切磋琢磨できる仲間が近くに居るだけでも学びがあり、県外へ行くことで新たな発見があり、また県外へ行きたいと練習も力が入る	とても有り難い。 また県外へ行って学んで欲しいと思う

87	2/18/2022 20:12:21	南部	3種（15歳未満）	12歳以上～15歳未満	思う	とてもありがたいです。	3割自己負担	子供達の為に活動してくださるので。	いる	全額チーム負担	派遣費がある事により、沖縄の子供達の経験が豊富になりレベルUPになると思います。 派遣費がある事を伝えて子供達にもしっかり感謝の気持ちなどを育てていきたい、その必要はあると思います。	ない	保護者			視野が広がりやる気に繋がっていると思う。	補助があると分からず、頂いた時は本当に感謝の気持ちでいっぱいです。 ありがとうございます。
88	2/18/2022 22:07:17	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	補助が出ることは、とてもありがたいですが、回数が増えると厳しい反面、費用がかかる事が大変と感じる時があります。	半分自己負担	回数が増えると、金銭的に大変と感じる事があります。	いる	全額チーム負担		ある	保護者		チームメイトとの絆が深まり、サッカーがより楽しくなりました。	自信の持てなかった娘が、強く逞しくなったと感じています。	チームとして、補助金が出ることを教えて頂き、活用させて頂く事となりました。大きな出費となっていたので、ありがたいです。
89	2/22/2022 14:58:48	南部	5種（女子）	12歳以上～15歳未満	思う	補助金補助があるだけでありがたいです。	半分自己負担	年に何度か遠征があると半額くらい補助してもらえると有難いです。	いない	保護者が負担、２人以上はチーム負担	ありがとうございました。	ほとんどない	保護者			サッカーにより異例に取り組むようになり、集団生活、時間にも気を付けるようになった。	遠征が重なり、遠征費用に使用させていただくため。
90	2/26/2022 9:34:50	南部	3種（15歳未満）		まったく思わない	地域の補助は１年間で1回と決まっており、4～5回遠征があるので全く足りていません。	全額自己負担すべき	旅費以外に手元から出るお金がある。又強くなる為に強化遠征等も積極的に参加していきたいから	いる	全額チーム負担	高校、大学と考えた時に派遣費の負担が大きく遠距離子どもの希望に沿えないのではないかと日々悩んでいます。強くなる為に身を削ることなく、あきらめている子ども達沢山いると思います。	とてもある	保護者			沖縄では上位入賞は当たり前でも本土に行くと勝てないじゃどんな練習をすれば勝てるのかと日頃の設定がわかる、又入として強いだけではいけない、本土の強いチーム一人一人の人間性に触れることで大人としても変わろうとする姿があった。	沖縄初の九州大会優勝があり活用に至った。保護者負担が減り心労が減り子ども共々サッカーに打ち込めます。

アンケート母数	**116**